

平成23事業年度

決算報告書

自：平成23年4月 1日

至：平成24年3月31日

国立大学法人長崎大学

平成23年度 決算報告書

国立大学法人長崎大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	17,039	16,856	-183	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	2,327	2,337	10	(注2)
うち補正予算による追加	-	20	20	
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	2,181	2,472	291	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	63	80	17	(注4)
自己収入	27,344	27,812	468	
授業料、入学料及び検定料収入	5,435	5,050	-385	(注5)
附属病院収入	21,566	22,334	768	(注6)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	343	428	85	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,221	3,108	887	(注8)
引当金取崩	-	433	433	(注9)
長期借入金収入	3,302	3,226	-76	(注10)
貸付回収金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	467	197	-270	(注11)
目的積立金取崩	-	-	-	
計	54,944	56,521	1,577	
支出				
業務費	42,845	41,451	-1,394	(注12)
教育研究経費	23,284	20,715	-2,569	
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
診療経費	19,561	20,736	1,175	
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
施設整備費	5,692	5,643	-49	(注13)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	2,181	2,463	282	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,221	2,770	549	(注15)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,005	2,001	-4	(注16)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	54,944	54,328	-616	
収入-支出	-	2,193	2,193	

○予算と決算の差異について

(注1)運営費交付金については、予算段階で見込んでいた前期からの繰越額が少額であったため、予算金額に比して決算金額が183百万円少額となっております。

(注2)施設整備費補助金については、国からの補正予算措置に伴い事業が追加されたこと等により、予算金額に比して決算金額が10百万円多額となっております。

(注3)補助金等収入については、予算段階で予定していなかった最先端研究開発戦略的強化費補助金等の収入増があったため、予算金額に比して決算金額が291百万円多額となっております。

(注4)国立大学財務・経営センター施設費交付金については、臨時要求が認められたことにより、予算金額に比して決算金額が17百万円多額となっております。

(注5)授業料、入学料及び検定料収入については、授業料免除枠の拡大及び予算段階との人数の差異等により、予算金額に比して決算金額が385百万円少額となっております。

(注6)附属病院収入については、平均在院日数の短縮による入院延患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が768百万円多額となっております。

(注7)雑収入については、東日本大震災復興支援事業にかかる経費の一部を地方公共団体が負担することによる収入があったこと等により、予算金額に比して決算金額が85百万円多額となっております。

(注8)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究及び受託事業を多額に受け入れたこと等により、予算金額に比して決算金額が887百万円多額となっております。

(注9)引当金取崩については、賞与引当金等を予算段階では見込んでいなかったため、予算金額に比して決算金額が433百万円多額となっております。

(注10)長期借入金収入については、病院再開発事業に係る基幹・環境整備の事業計画変更により、借入額が減少したため、予算金額に比して決算金額が76百万円少額となっております。

(注11)前中期目標期間繰越積立金取崩については、バイオメディカル・リサーチセンター増改築にかかる設備整備事業の事業計画の変更により、予算金額に比して決算金額が270百万円少額となっております。

(注12)業務費については、学内プロジェクト事業における業務達成基準の適用や特殊要因経費(退職手当)の翌期繰越及び効率的な事業実施を行ったこと等により、予算金額に比して決算金額が1,394百万円少額となっております。

(注13)施設整備費については、(注10)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が49百万円少額となっております。

(注14)補助金等については、(注3)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が282百万円多額となっております。

(注15)産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注8)で示した理由等により、予算金額に比して決算金額が549百万円多額となっております。

(注16)長期借入金償還金については、(注10)で示した理由等により、支払利息が減少したことで予算金額に比して決算金額が4百万円少額となっております。